

**授業概要**

臨床心理学概論は、公認心理師の指定科目である。  
 臨床心理学は、実践の知である。本講義では臨床心理学の基礎と理論を講義する。  
 臨床心理学の歴史について概観して、臨床心理学の代表的な理論について講義する  
 臨床心理アセスメントについて概説する。  
 教育・医療などの様々な分野での心理支援の実際や方法について概説する

**授業計画**

第1回	オリエンテーション（授業の進め方、成績評価、臨床心理学とは何か）
第2回	臨床心理学の誕生、精神測定法、精神分析学
第3回	臨床心理学の歴史と理論（1）精神分析・力動論 フロイトの理論
第4回	臨床心理学の歴史と理論（2）分析心理学、対象関係論 ユング、クライン
第5回	臨床心理学の歴史と理論（3）行動理論 ワトソン
第6回	臨床心理学の歴史と理論（4）人間性心理学 来談者中心理論
第7回	臨床心理学の歴史と理論（5）集団療法 心理劇 グループ・アプローチ
第8回	臨床心理学の歴史と理論（6）認知行動理論 エリス、ベック
第9回	臨床心理学の歴史と理論（7）その他の理論、ゲシュタルト理論、催眠療法
第10回	心理アセスメント 心理面接、心理検査、観察など
第11回	教育・福祉分野における心理支援（不登校、発達障害、スクール・カウンセラー）
第12回	医療分野における心理支援（統合失調症、感情障害、不安障害）
第13回	産業・司法分野における心理支援（EAP, キャリアカウンセリング、法務技官）
第14回	現代社会における臨床心理学のトピック
第15回	臨床心理学のまとめ
第16回	試験

**到達目標**

- 1) 臨床心理学の歴史を踏まえて、臨床心理学とはどのような学問であるかを理解して全体像を説明できる。
- 2) 臨床心理学の主要な理論を理解して、それぞれの理論から心の問題を捉えて記述することができる
- 3) 臨床心理アセスメントについて、方法と視点を概観して理解する
- 4) 教育・福祉・医療・産業・司法の分野におけるそれぞれの心理支援の実際について理解する

**履修上の注意**

公認心理師の指定科目であることを、認識して受講すること。  
 将来、臨床心理士や公認心理師を目指す者は、大事な入門的な科目であるので、しっかり予習・復習を行い、知識を習得しておくこと

**評価方法**

成績評価は、学期末試験70%、レポート20%、受講態度10%の総合的評価を行う。

**テキスト**

テキストを使用するが、不足部分は必要に応じて資料を配布する  
 テキスト 小山望編 「わかりやすい臨床心理学入門」 福村出版